

家庭教育学級

家庭教育学級ってなあに？

家庭教育学級は、札幌市が昭和39年から行っている事業です。

家庭の教育力の向上を図るため、子どもとの接し方・子どもの心や体の理解・親の役割などの家庭教育に関することについて、親同士自主的に学び合う場です。



誰でも参加できるの？

幼稚園・小学校・中学校PTA会員、元PTA会員、地域住民の方であれば参加できます。

自分たちで企画した様々な学習会等を、札幌市からの委託料で運営していきます。

(学習内容によっては材料費等を集める場合もあります)

参加OK!



現在、通っている園や学校に家庭教育学級が開設されていない場合は、“学びたい!”とと思っている仲間や先生がおおむね15人以上集まると開設可能です。

具体的にはどんな内容なの？

必修学習(講演会・座談会)

「コミュニケーションの重要性について学ぶ」
「家庭における約束事やルールについて学ぶ」
などのさまざまなテーマについて学んでいます。



子どものためにも私
のためにもなるわ♪



その他学習会(体験活動など)

「お料理会」「陶芸体験会」「工場見学」など、学級生みんなで計画を立て、楽しく活動しています!



全市合同学習会

毎年、著名な講師をお招きし、「合同学習会」を行っています。全市の家庭教育学級生等が一堂に集まり学びます。

今年度
講師：元高校教師・エッセイスト 宮本 延春さん
演題：「オール1先生からのメッセージ」
～子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高めるために～



情報交換会

他校の様子や工夫点を知ることができ、今後の活動に活かせます!

また、家庭教育に関するミニ講座などもあり今後の学習計画にも役立ちます。

平成29年度は幼稚園16園、小学校114校、中学校22校、特別支援学校2校で開設しています。

最新情報は→

札幌市家庭教育学級

検索

(http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shogaikyoku/renke/r_index.html)